



# ★えほんから広がる遊び★

ままごと遊びが大好きなこあら組さん。子ども達のままごと遊びでは、「いらっしゃいませ〜」と呼びこみするお店屋さんごっこやケーキを囲んで「ハッピーバースデーユー♪」と歌いながらお祝いする誕生日ごっこ、「今、ご飯作ってあげるからね」など日頃の経験を再現するお母さんごっこなどが主流なのですが、先日、ままごと遊びを楽しんでいた際、Aくんがお部屋にある絵本コーナー（子ども達には絵本のお家と伝えています♥）から、絵本を出していたので、ままごとが飽きて絵本を見ようとしているのかな？と思ったのですが、沢山ある絵本の中から『おべんとうばこのうた』の絵本を取り出し、お弁当箱のページを開き、ままごとの食材を並べ始め、「ほら！」と見せてくれました。以前、この絵本を読んだことを思い出し、“お弁当にいれよう”とイメージを広げ絵本を使って遊びを広げる姿に、記憶力がついてきていると共に、イメージする力も高まってきているんだなと、成長を感じました！「お弁当に入れたんだ！おいしそう。」と伝えるとそれを聞いた他の子ども達も興味津々！

そこで、タッパーを用意して皆でお弁当ごっこをすることにしました！早速、思い思いに好きな食材を入れて、お弁当作りに夢中になる子ども達。友達同士で、お弁当の交換をしたり、食べさせあいっこをしたりと、かかわりも広がります。（^-^）



ほら！

『おべんとうばこのうた』の絵本のお弁当に並べ、うれしさを伝えます。



おにぎりも！

どれにしようか考えたり、迷ったりしながら、オリジナルのお弁当を完成させます！



はい、どうぞ

桜の木の下で、お花見気分♥お友達におすそ分け（^-^）かかわりが広がります！



しーたけさん♪

にんじんさん♪

友達同士で「にんじんさん♪」「しいたけさん♪」とおべんとうばこの歌を歌いながら、楽しさを共有します！

一つの遊びから、イメージを広げ、自分達の手で遊びを展開させていく姿に成長を感じました！絵本は、読んでそれで終わりではなく、子ども達の心に残り、ふと“あの時見た絵本”と思い出し、こうして遊ぼうと考えたりイメージしたりするきっかけとなったり、友達と楽しさや喜びを共有するかわりのきっかけにもなっているんですね。子ども達の五感を刺激する絵本にたくさん触れられるようにしていきたいと思っています。

